

令和6年度ふくおか“きずな”フェスティバル 開催要綱（抜粋）

1 目的

『ふくおか“きずな”フェスティバル』は、「共に支え合い、共に生きる地域社会の啓発・促進」を基本理念に、子育て支援の輪を広げるとともに、ボランティアの多分野交流、人材開拓及び活動促進を図り、本県の地域福祉を推進することを目的に開催します。

2 主催 社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会
ふくおか“きずな”フェスティバル実行委員会

3 後援

福岡県、春日市、福岡県教育委員会、公益財団法人福岡県人権啓発情報センター、福岡県男女共同参画センター「あすばる」、一般社団法人福岡県私立幼稚園振興協会、公益社団法人福岡県保育協会、福岡県子ども会育成連合会、福岡県青少年団体連絡協議会、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、KBC、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、テレQ、FM FUKUOKA、子づれ DE CHA・CHA・CHA!、リトル・ママ
(順不同)

4 日時 令和7年2月16日（日）10:00～15:00

5 会場 クローバープラザ（春日市原町3-1-7）

6 参加者

県内のボランティア（子育て支援団体含む）、ボランティアに興味のある方、子育て支援に関心のある方

7 内 容

時 間	内 容
10 : 00～10 : 20	開会式典
10 : 20～11 : 50	<p>基調講演</p> <p>テーマ「楽しい助け合い活動！ボランティア地域活動のすすめ！ ～生きがい・やりがい・楽しさ・自分発見の生き方探し～」</p> <p>講 師 ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主 宰 新崎 国広 氏</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【講師プロフィール】</p> <p>肢体不自由児施設職員を経て、南海福祉専門学校専任講師、 中部学院大学人間福祉学部助教授、大阪教育大学准教授、 2017年4月より同大学教育学部教育協働学科教授、 2020年4月より同大学教育協働学科教育心理科学講座特任教授、 2023年4月より「ふくしと教育の実践研究所 SOLA (Social Labo)」主宰</p> </div>
11 : 50～13 : 00	休 憩
13 : 00～15 : 00	テーマ別分科会
11 : 00～15 : 00	<p>【同時開催イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○おやこ“きずな”イベント ○スタンプラリー（対象：小学生まで） ○まごころ製品販売

8 テーマ別分科会

テーマ別に3つの分科会を開催します。分野別ではありませんので、興味のある分科会にお申し込みください。

なお、分科会によって終了時間が若干変更する場合があります。

分科会Ⅰ 子どもたちが活躍・輝く居場所	
ねらい	<p>近年、複雑化・多様化している地域生活課題に対して、専門職だけでなく地域の力で対応していくことが求められています。</p> <p>本分科会では、子ども食堂や子どもたちによるボランティア活動の推進など、地域やボランティアの力で課題解決や居場所づくりに取り組んでいる団体の実践事例を共有し、誰もが安心して暮らせるまちづくり、地域福祉について考えます。</p>
内容	<p>13:00～14:00 実践報告【テーマ：子ども達とともにつくる居場所】</p> <p>14:00～15:00 トークセッション（参加者の皆さんとの交流）</p>
報告者等（予定）	<p>【コーディネーター】 筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科 准教授 大西 良 氏</p> <p>【報告者】 ①親の学び舎（粕屋町） ②筑前町ボランティア部（筑前町）</p>

分科会Ⅱ ボランティアと学ぶ・育む福祉体験	
ねらい	<p>本分科会は、ボランティア活動・福祉体験『福祉教育』の意義について共に学び、県内で取り組まれている実践報告をとおして、ボランティア活動・福祉体験のあり方について共に考え、推進することを目的に開催します。</p> <p>「ともに生きるゆたかな地域を作りたい」と願う社会福祉協議会と、ボランティアの皆さんとの協働実践の話をとおして、明日からの「ふくしのまちづくり」について考えます。</p>
内容	<p>13:00～14:10 県社協説明・実践報告 【テーマ：地域とともに学び・支え合うまちづくり】</p> <p>14:10～15:00 トークセッション（参加者の皆さんとの交流）</p>
報告者等（予定）	<p>【コーディネーター】 ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎 国広 氏 ※基調講演講師</p> <p>【報告者】 ①新宮町社会福祉協議会 ②大野城市社会福祉協議会</p>

分科会Ⅲ ふくおか“ミライ”会議 ～学生のボランティア活動から考える福岡の未来～	
ねらい	<p>福岡県内では、学生による様々な地域貢献活動やボランティア活動が展開されています。</p> <p>本分科会では、これからの未来を担う若者たちの実践報告をとおして、地域や社会福祉協議会などの多様な関係機関・団体とのつながりづくりについて考えます。若者たちと一緒に『ふくおかのミライ』を見つけませんか。</p>
内容	<p>13:00～14:00 実践報告【テーマ：私たちとともにつくる福岡の未来】</p> <p>14:00～15:00 トークセッション（参加者の皆さんとの交流）</p>
報告者等（予定）	<p>【コーディネーター】 筑紫女学園大学 名誉教授 山崎 安則 氏</p> <p>【報告者】 ①福岡県立大学不登校・ひきこもりサポートセンター（田川市） ②八女工業高校ボランティア同好会（筑後市）</p>